

中央新幹線に係る利水者説明会について

(環境局水利用課)

1 要 旨

J R 東海との協議の結果、中央新幹線のトンネル工事にかかる利水者説明会が下記のとおり開催された。

2 概 要

- (1) 主 催：J R 東海
- (2) 日 時：平成25年12月18日（水）14：30～
- (3) 場 所：島田市民総合施設「プラザおおるり」3階第3多目的室
- (4) 出席者：関係利水者、流域市町
- (5) 内容

項 目	質 問	J R 東海の回答
担当部長 挨拶	—	・河川流量 2 m ³ /s 減の予測が独り歩きしているので、詳細について説明する必要があると思ひ説明会を開催した。 (「一回の説明会で済むとは思っていない」と別途所長より話があった)
減量の メカニズム	・算出に使用した数式 ・毎秒 2 m ³ 減の算出条件	・トンネル水収支モデルを採用 ・河川流量等の観測データは年平均を採用 ・防水対策を施さない条件で算出 ・減量分はトンネルに沿って流出
流量観測 の方法	・観測方法 ・原因の特定方法	・今後検討していく ・今後検討していく
減量抑制 対策	・対策工法の検討	・薬液注入、防水シート、覆工壁 ・その他、今後検討していく
代替対策	・減量発生時の代替対策	・施工中は汲み上げて大井川に戻す ・6～7年の経過観察後、検討していく
水質	・水質への影響	・説明なし
流量減に 対する理解	・2 m ³ /s 減の捉え方	・大きなものと認識している ・今後も説明等を続けていく

(6) 利水者からの意見

- ・水に関するこれまでの利水者の苦勞を理解してほしい。
- ・次の説明会の開催等、早め早めの対応をお願いしたい。
- ・観測方法等の技術的内容は、有識者会議等の設置も検討すること。